

# 教科 国語

# 科目 国語

授業科目	国語		単位数	3単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	中学1年生		コース			
教科書	国語1（光村出版）、中学書写		副教材	国語のワーク・国語ステップ		
授業概要	<p>知識及び技能…事象や行為、心情を表す語句の知識を増やし、辞書的意味と文脈上の意味との関係に注意して使い、語感を磨き、語彙を豊かにする。</p> <p>表現技法や、単語の類別、指示語や接続語を理解し、活用する。</p> <p>思考力・判断力・表現力等…必要に応じて記録や質問をして話の内容や展開を捉え、互いの発言を結び付けて自分の考えをまとめる。事実と意見などの関係に注意して話の構成を考え、自分の考えが伝わるように表現を工夫する。</p>					
授業内容及び到達目標		単 元	目 標		教 材	
	1 学 期	学びをひらく	場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写に着目して内容を読み取る。 比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを活用する。		はじまりの風 情報を聞き取り、要点を伝える	
		新しい視点で	段落の役割に着目しながら事実と意見を読み分け文章の内容を捉える。 原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解する。 話の構成や順序を工夫し、自分の伝えたいことを整理する。		ダイコンは大きな根？ちょっと立ち止まって 他	
		言葉に立ち止まる	詩の表現の特徴を捉えて読み、情景を想像する。 言葉にはどのような力があるのかを読み取り、言葉について考えを深める。		空の詩 比喩で広がる言葉の世界 他	
		書写	小学校の学習を振り返ろう 用具用材の置き方・名称を知る。筆、墨、硯、紙について知る。字形と配列を整える書き方を知る。基本点画、筆使いと字形を理解して書く。			
	2 学 期	心の動き	場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写に着目して読み、自分の考えを持つ。 比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを活用する。		大人になれなかった弟たちに 項目を立てて書こう 他	
		筋道を立てて			「言葉」を持つ鳥、シジュウカラ 大阿蘇 他	
		いにしへの心にふれる	語句に注意しながら、現代文と古文の異なる部分を確認、古典の文章の特徴を知る。 故事成語の由来と意味を理解する。		蓬萊の玉の枝 今に生きる言葉 他	
		価値を見いだす	目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈する。 文章から理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにする。 根拠の明確さなどについて、読み手からの助言を踏まえて自分の文章の良い点や改善点を見いだす。		「不便」の価値を見つめ直す 思考のレッスン 他	
		書写	楷書の書き方を確かめよう 点画の書き方と字形の整え方を理解して書く。仮名の書き方や字形の特徴を学ぶ。文字の大きさと配列を整えて書く。			
	3 学 期	自分を見つめる	場面の展開や人物の描写に注意して作品を読み、登場人物の心情の移り変わりを捉える。 言葉の並べ方の工夫や比喩について理解する。 伝えたい自分の考えや気持ちを相手や目的を考えて書く。		少年の日の思い出 構成や描写を工夫して書こう 二十歳になった日 他	
		書写	行書で書いてみよう 楷書と行書の違いを学ぶ。点画の連続について、書く動きと連続の仕方を理解して書く。点画の変化について、書く動きと変化の仕方を理解して書く。これまで学習してきた行書の特徴を振り返って書く。			

# 教 科 社 会 科 目 地 理

授業科目	地理	単位数	3単位	履修形態	必修
履修学年	中学1年	コース			
教科書	東京書籍		副教材	資料集・ワーク	
授業概要					
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標	教 材	
	1 学 期	第1編 世界のさまざまな地域	世界各地の人々の生活と環境を理解する。	教科書 資料集 ワーク	
			世界の諸地域（アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州）について学習する。	教科書 資料集 ワーク	
	2 学 期	第1編 世界のさまざまな地域	世界の諸地域（北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州）について学習する。	教科書 資料集 ワーク	
		第2編 日本のさまざまな地域	世界から見た日本の姿について学習する。 日本の自然環境・人口・資源とエネルギー・世界との結びつきについて学習する。	教科書 資料集 ワーク	
	3 学 期		日本の諸地域について理解を深める。 九州地方・中国四国地方・近畿地方・中部地方について学習する。	教科書 資料集 ワーク	
			関東地方・東北地方・北海道地方について学習する。 日本全体をながめて	教科書 資料集 ワーク	

# 教科 数学 科目 数学1

授業科目	数学1	単位数	4単位	履修形態	必修・選択		
履修学年	中学1年	コース					
教科書	日本文教出版 数学1	副教材	数学の問題ノート1(新学社)				
授業概要	小学校で学んだ式や計算を発展させ、中学校における基礎的な知識を習得するとともに、数学的な見方や考え方の良さを認識できるようにしましょう。						
授業内容	単 元	目 標			教 材		
および 到達目標	一 学 期	正の数 負の数	①正の数と負の数の必要性和意味を理解することができる。 ②小学校で学習した数の四則計算と関連付けて、正の数と負の数の四則計算をする。 ③正の数と負の数の四則の混じった計算をする。 ④具体的な場面で正の数と負の数を用いて表したり処理する。 ⑤数の集合の広がりや四則計算の可能性に関連付けて理解することができる。				
		文字式	①文字を用いることの必要性和意味を理解することができる。 ②文字を用いた式における乗法と除法の表し方を理解する。 ③1次式と数の乗法と除法や、簡単な1次式どうしの加法と減法を計算する。 ④数量の関係を、文字を用いた式に表すことができることを理解する。				
		1次 方程式	①方程式や不等式の必要性和意味及び方程式の中の文字や解の意味を理解する。 ②等式の性質を基にして、方程式が解けることを理解する。 ③簡単な1元1次方程式や比例式を解くことができる。 ④1元1次方程式を具体的な場面で活用することができる。				
		二 学 期	比例と 反比例	①関数関係の意味を理解することができる。 ②比例、反比例の意味を理解することができる。 ③座標の意味を理解することができる。 ④比例、反比例を表、式、グラフなどで表し、それらの特徴を理解する。 ⑤比例、反比例を用いて具体的な事象をとらえ説明することができる。			
			平面 図形	①直線や角、円などに関する平面図形の基本的な性質や用語・記号を理解する。 ②平行移動、回転移動及び対称移動について理解し、2つの図形の関係を調べる。 ③線分の垂直二等分線、垂線、角の二等分線などの基本的な作図ができる。			
	空間 図形		①基本的な立体の特徴や、空間における直線や平面の位置関係について理解する。 ②空間図形を平面図形の運動によって構成されるものととらえたり、空間図形を平面上に表現してそこから空間図形の性質を読み取ることができる。 ③基本的な柱体、錐体及び球の表面積と体積を求めることができる。				
	三 学 期	資料の 活用	①ヒストグラムや代表値、相対度数などの必要性和意味を理解することができる。 ②ヒストグラムや代表値などを用いて資料の傾向をとらえ説明することができる。 ③誤差の意味や近似値及び有効数字の意味や表し方について理解することができる。				

# 教科 理科 科目 理科

授業科目	理科	単位数	3 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	中学 1 年	コース			
教科書	大日本図書 理科の世界 1年	副教材	浜島書店 理科便覧		
授業概要	<p>小学校で学んだ理科の知識をもとに、実験・実習・視聴覚資料を活用して勉強をしていきます。自然現象や身近な生き物により強い関心が持てるようになります。また、自然環境の大切さを学びながら、自然保護活動にも力を入れます。</p>				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標	教 材		
	前 期	単元 1 生物の世界	校内の自然を観察しながら、植物について学びます。	タンポポ オカザガモ	
		単元 2 物質のすがた	身のまわりの物質について、演示実験や生徒自身の実験によって、様々な現象について学びます。	動画、プリント を利用する	
	後 期	単元 3 身近な物理現象	光と音の性質について、実験を多く取り入れながら、学びます。力の働きと表し方、フックン法則について学びます。	実験画像、プリント を利用する	
		単元 4 大地の変化	火山・地層・岩石と地震現象をプレートの運動結びつけて学びます。	プリントを 利用する	

# 教 科 保 健 体 育

# 科 目

授業科目	保健体育	単位数	3 単位	履修形態	○必修 ・ 選択
履修学年	中学 1 年	コース			
教科書	最新中学校保健体育（大修館書店）	副教材	最新中学校保健体育ノート（大修館書店）		
授業概要	<p>各種の運動の特性に応じた学びかたや安全の確保のしかたについて理解するとともに、自己の能力を高め、からだを動かす楽しさを味わうことができるように学習する。</p> <p>色々な競技（種目）を体験し、基本的なルールを理解させ、個人技術を高めていく。</p> <p>保健分野では、中学生期における身体機能の発達、健康保持増進について理解を高める。</p>				
授業内容	単 元	目 標		教 材	
および 到達目標	1 学 期	体づくり運動	体ほぐしの運動と体力を高める運動を行い、自己の体力に応じたトレーニングを行う。		バドミントン
		水泳	各泳法に適したフォームで泳ぐことができるようにする。各自の能力に合った目標タイムを設定し、記録向上に向けた練習を進める。		
		球技	ラケットの握り方から基本の技術を習得し、仲間と共に楽しく、安全にゲームができるようにする。		
	2 学 期	陸上競技	短距離走及び長距離走をトレーニングしていき、新体力テストでの記録向上を目指す。		新体力テスト
		器械運動	近年のこどもは柔軟性が低いので、柔軟性を高めていくことを目指す。接転系の技を正しい姿勢でできるようにする。		マット運動
		運動やスポーツの魅力と学び方 心身の発達と心の健康	スポーツの文化的価値を理解し、各種目に必要な知識を習得し、スポーツの教養を深める。		運動やスポーツの必要性と楽しさ
	3 学 期	球技	各種目のルールを知り、ゴール型やネット型の特性を理解し、シュートやパスの正しい技術を身につける。		サッカー
		ダンス	曲に合わせて、恥ずかしがらずにのびのびと自己を表現できるようにする。		創作ダンス
		武道	武道の特性を理解させ、姿勢や組み方を中心に、安全を考えて練習する。		柔道

授業科目	音楽	履修学年	中学1年	
教科書	中学生の音楽1 教育芸術社			
授業概要	歌唱・器楽を通じて音楽に親しみ、自分なりの思いをもって表現する。			
	音楽を鑑賞し、曲想と音楽との関わりについて理解する。			
授業内容 および 到達目標	単元	目標	教材	
1 学 期	思いを込めて 合唱しよう。	曲想と音楽の構造や歌詞 の内容を理解し、それら を生かした歌唱表現を 創意工夫して歌う。	校歌 君をのせて My voice !	
	音楽の特徴に注目 しながら情景を 思い浮かべよう。	曲や演奏に対する評価と その根拠について、自分 なりに考えて聴く。	春（鑑賞）	
	日本やアジア諸国 の音楽の特徴を 感じ取って、その 魅力を味わおう	音楽の特徴とその背景と なる文化や歴史を学ぶ。 その特徴から生まれる 多様性を理解する。	日本の民謡 ソーラン節 アジア諸国の音楽と 音階	
	2 学 期	日本の歌のよさや 美しさを感じ取っ て歌唱表現を工夫 しよう。	曲想と音楽の構造や歌詞 の内容を理解する。それ らを生かした歌唱表現を 創意工夫して歌う。	浜辺の歌 赤とんぼ
		曲想を感じ取って 器楽表現を工夫し よう。	曲想と音楽の構造につい て理解する。それらを生 かした器楽表現を創意工 夫し合わせて演奏する。	リコーダー
		日本に古くから 伝わる合奏や箏曲 に親しみ、その 魅力を味わおう。	音楽の特徴とその背景と なる文化や歴史を学ぶ。 曲や演奏に対する評価と その根拠について、自分 なりに考えて聴く。	日本音楽 雅楽 箏曲
	3 学 期	仲間とともに、表 情豊かに合唱しよ う。	歌詞の内容や曲想を感じ 取り、仲間と一緒に表現 を工夫して合唱する。	合唱曲

## 教科 美術

授業科目	美術		単位数	1単位	履修形態	必修○・選択
履修学年	中学1年		コース			
教科書	開隆堂 美術1			副教材	日図協	
授業概要	中学1年生では、美術における基本的な知識・技能などを高める作品作りをしていきます。					
授業内容		単元	目 標		教 材	
および 到達目標	前期	①美術概論	①一年間の学習イメージをもつ。		教科書	
		②アクリル絵の具 (絵画)	① アクリル絵具の特徴を学ぶ ② 現代表現(スパッターリング)を学ぶ。 ③ 風景の書き方を学習する。		アクリル絵の具 スケッチブック	
		③ジオラマをつくる (彫刻 鑑賞)	①静岡の模型文化にふれる。 ②粘土の特徴や色を塗り立体の色付けを学習する。 ③自身の考えをふくらませ創造力をつける。		ジオラマセット ボンド アクリル絵の具	
		④色の三要素を学ぶ (構成 デザイン)	①明度、色相、彩度を理解する。 ②色の組み合わせの効果を学ぶ。		教科書 アクリル絵の具	
	後期	①ゆい年賀状コンクール (版画 美術史 鑑賞)	①2027年未年のデザインをする。 ②凸版の特徴を生かした世界をつくる。 ③さまざまな彫刻刀の彫跡を生かす。		版画用紙 水性インク バレン	
		②落ち葉をつくる (デザイン 素描)	①拾った落ち葉をモチーフにする。 ②色の作り方を学ぶ。		落ち葉 アクリル絵の具	
		⑤人権ポスター (構成 デザイン)	①レタリングの特徴を取得する。 ②人物の構造や書き方を学ぶ。		ケント紙 鉛筆	

# 教 科 外 国 語 科 目 英 語

授業科目	外国語	単位数	6単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	中学1年	コース			
教科書	Here We Go!(光村図書)		副教材	プログレッシブ英和・和英辞典 ジョイフルワーク やさしく学ぶ英語リポートプリント中1 やさしく学ぶ英語リポートプリント中2 Weblio	
授業概要	①英語の基礎を身につける(アルファベット、SV(C)、否定文、Yes/No 疑問文、疑問詞を使った疑問文など) ②品詞について理解をし、正しい語順で英語を書いたり、言ったりすることができる。 ③可算名詞不可算名詞や冠詞など英語の言葉の仕組みを理解する ④辞書の使い方を身につける。 ⑤否定文、疑問文への書き換え、受け答えができる。 ⑥感情をこめて音読をする ⑦自分のことや興味のある事について、簡単な語句や文を使って英語で話すことができる。 ⑧疑問詞を使った疑問文を作ることができる。 ⑨日常的话题について事実や気持ちを整理して、まとまりのある文を書くことができる。 ⑩不規則動詞を覚える。 ⑪多読を楽しみながら、英語を英語で理解する習慣を身に付ける。				
授業内容		単 元	目 標	教 材	
および 到達目標	一 学 期	Let's be Friend! Unit ①~Unit ③	英語の基礎を身につける。英語の基本的な文構造、 人称代名詞を理解することができる。辞書を使え る。 be 動詞と一般動詞の違いを理解し、使うことが できる。三人称単数を理解することができる。	Here We Go(光村 図書) 文法パターン練成 やさしく学ぶリポ ート プリント1、2 プログ	
	二 学 期	Unit④~Unit ⑥ Step 英検対策	命令文と肯定文の違いを理解することができる。 疑問詞を覚え、使いこなすことができる。 不規則変化動詞を理解することができ、覚える。	レシブ英和・和英 辞典 Weblio	
	三 学 期	Unit⑦~Unit⑧	助動詞を使うことができる。過去形、 受動態を理解することができる。身の回りのこと や自分の好きなことについて英語で簡単に説明す ることができる。		

# 教 科 技 術 家 庭 科 目 家 庭

授業科目	家庭	単位数	2単位	履修形態	必修・選択	
履修学年	中1年	コース				
教科書	新編「新しい技術・家庭 家庭分野」 自立と共生を目指して 東京書籍	副教材	「技術・家庭ノート（家庭分野）」 正進社			
授業概要	生活を営む上で必要な衣食住についての知識や技術を身につけ、より良い生活を主体的に工夫し、生活の自立を図れるようにする。一年生では特に食生活に重点を置き、自分自身の食生活の見直し、栄養素についての知識を深め、基本的な調理技術の習得を目標とする。					
授業内容	単 元	目 標		教 材		
および 到達目標	1 学 期	私たちの衣生活 (衣服の選択と 手入れ)  (生活を豊かに するために)  私たちの住生活	衣服の適切な選択や着用、衣服の計画的な活用、日常着の手入れ、製作に関する知識を身につける。  被服実習(はっぴ作り)を通して、ミシンの適切な使い方を学び、生活にいかす力をつける。  家族の生活と住空間とのかかわり、住居の基本的な機能、家族の安全を考えた住空間の整え方に関する知識、技能を身につける。		教科書 ノート 被服実習	
	2 学 期	私たちの食生活 (食事の役割と 中学生の栄養の 特徴)	生活の中で食事が果たす役割を理解する。 五大栄養素の主な特徴と働きを理解する。 中学生の成長の様子を理解し、栄養所要量を知る。		教科書 ノート 食品調べ 調理実習	
		私たちの食生活 (中学生に必要な 栄養素を満た す食事)  (調理のための 食品の選択と購 入)	生鮮食品、加工食品の種類、旬とは何かを理解する。微生物の繁殖の条件がわかり、対策をとることができるようにする。  食品添加物について理解し、食生活に生かすことができる調理実習の計画を立て、安全に実習を行う。		教科書 ノート  調理実習	

	3 学 期	私たちの食生活 (日常食の調理 と地域の食文化)	現代の食生活に関わる課題を把握し、自分に できることを考える。 地産地消、旬について考える。 食生活に関わる問題について調べ学習をし、 発表しあう。	教科書 ノート 調理実習
--	-------------	--------------------------------	--	--------------------